

「憲法と職場・仕事」 メッセージ運動

原稿やメッセージを
募集しています

大阪自治労連では、「憲法を守り生かす大運動」のとりくみのひとつとして、「憲法と職場・仕事」メッセージ運動を進めています。これは、職場・仕事から憲法とのかかわりを率直に出し合い、メッセージや思いをつづる運動です。職場からの多数の原稿・メッセージをお待ちしています。 ▲応募先 大阪自治労連・憲法闘争本部 ▲あて先の住所などは表紙の「題字」下を参照してください ▲寄せられた原稿やメッセージは、機関紙や宣伝物に掲載していきます



メッセージの第一集が
できました

「言いたい劇場」 小菅りや子



- タテのカギ**
- 〇〇〇〇の余地もない
 - 〇〇〇の東西を問わない
 - 曖昧なこと。責任の所在が〇〇〇になる
 - 飛車〇〇抜きで戦う
 - よいこと。〇〇〇魔多し
 - 雑用に使われた身分の低い僧
 - 雷鳴と共に降る雨
 - 部屋の名
 - 清水寺等日本有数の社寺がある古都
 - 月ではウサギがコシをしてい
 - るそうなる
 - ストロベリー
 - 姿かたち。〇〇〇端麗
 - 道が十字に交差する所
 - 〇〇〇・良・可

- ヨコのカギ**
- 利用するだけの値打ち
 - 東風。何と読む
 - 外国語がわからないのでこの人を呼んだ
 - 航空機で輸送すること
 - 日照り続きのあとの雨
 - 焼いた小石に埋めて焼くサツマイモ
 - 小学校就学前の幼児を対象とする教育機関
 - 公孫樹。何と読む?
 - 特急よりも速い列車
 - 資本を出し合ふこと。〇〇〇会社
 - エトの2番めは

7月号の解答
「シャカイホケンショウ」

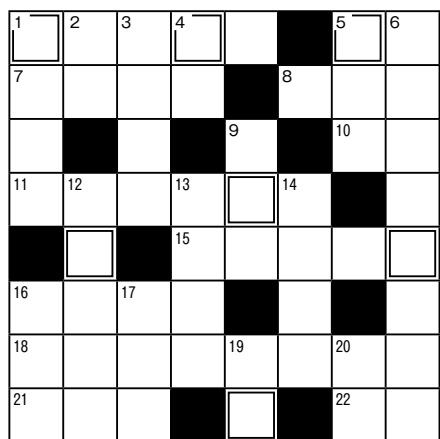
チ	ウ	ク	ハ	カ	ハ	イ
カ	イ	ミ	ツ	ヤ	ク	ウ
ケ	イ	ガ	ク	ト	ウ	テ
シ	ヤ	チ	ホ	コ	ツ	ク
シ	ヨ	シ	ヨ	ツ	ク	ロ
ジ	ユ	ウ	ヤ	ク	ロ	ジ

7月号クイズの正解と当選者
2007年7月号「クローズドクイズ」の正解は「シャカイホケンショウ」(社会保険庁)でした。各職場から45通の回答をいただきました。つぎの5人のみなさんに図書カードをおくりします。敬称を略します。▼橋本修司(吹田市職労) ▼鈴木徳子(守口市職労) ▼田中成子(羽曳野市職労) ▼堀内峰雄(堺市職労) ▼風間美穂(岸和田市職労)

パワフル ズロ ルドス

(解き方)二重ワクの文字を並べ替えて意味の通る言葉にしてください。

出題者：山本汎昭さん



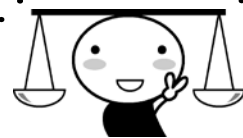
ヒント：スタートから波乱含みとなりました

応募の方法
ハガキに「解答」「組合名・職場名」「氏名」「住所」を書いて、送ってください。また、ハガキの余白に紙面の感想、職場のできごとや近況などをひとこと書き添えていただければうれしいです。解答者の中から5人に図書カードをおくりします。「声」は読者の声」として紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。

送付先
〒530-0041 大阪府北区天神橋1丁目13-15 大阪グリーン会館4階 大阪自治労連「おおさか自治体の仲間」編集部
応募の締め切り/10月31日
正解と当選者の発表/2007年11月号の紙面に掲載

今回の訪問先は堺市の学童保育指導員です。南海本線白鷺駅から、入り組んだ住宅地を抜けたところに八下西小学校があります。空き教室を利用した学童保育が行われています。学校が終わったあとの放課後、児童たちがつぎつぎと元気よく入ってきました。「お帰り!」、指導員の野島朋子さんの明るい声がひびきます。子どもたちは、ランドセルやカバンを放りだして、自分のしたい道具を自由に取ってきて遊びはじめたり、教科書を出して勉強をはじめました。

てんびんちゃん が行く



その
4

堺学童保育指導員労働組合

館 優子さん
田中矢恵子さん
野島 朋子さん



写真は左から館さん、野島さん、田中さん

学童保育は子どもや指導員が ともに成長する場なんです

しよに成長できる場ですね」と野島さん。「現代社会の中での子育てのむづかしさがあるなかで、家庭や家族のサポートをしている点が大変。保護者会の存在も大きい」と話すのは主任ケアワーカーの館さん。田中さんは「子どもたちがそれぞれしっかりしているのに驚いています。自分自身にとっても日々の成長の場ですね」といいます。

指導員の賃金改善は切実です
事業開始から10年になり

堺市では、学童保育のこを「のびのびルーム」(厳密には放課後校庭開放事業)といっています。1997年から始まったこの事業は、堺市による公設で、市が100%出資する事業団(堺市スポーツ振興財団)が運営し、1年生から6年生までの全児童を対象としているのが特徴です。八下西小学校の学童保育には、1年生から6年生まで60数人の児童がおり、6

人の指導員が配置されており、館優子さん、田中矢恵子さん、そして野島さんの3人の組合員がいます。野島さんは6年目、館さんは11年目、田中さんは4年目です。「はじめて責任を持つて子どもたちに踊りを教えたとき、四苦八苦しなからでも、自分の思いが子どもに伝わったと思います。1年生の子どもがどんな変化し、成長していく姿がよくわかります。いっ

ますが、多くの課題も指摘されています。「保護者負担の月8000円は府下でも高い水準です。学童保育は放課後の子どもたちの生活と遊びの場です。施設面での改善はとくに必要です。また、今の指導員の中心が40代以上で、20代、30代の指導員がほとんどいないのがちょっと不安ですね」と館さんはいいます。

ルームには1人の主任ケアワーカーと数人のケアワーカーがいます。一般ケアワーカーの賃金・労働条件は時給800円、健康保険、社会保険、一時金、退職金もなく、交通費も500円以上は自己負担という厳しさです。身分は市の外郭団体のアルバイトでしかありません。「ほんと、この11年間、1円もあがっていません。組合の団体交渉での要求は10円アップです。時給のアップは切実です。これから、いっそう複雑な社会、家庭が多くなっていくなかで、なくてはならない学童保育のような事業が、こうした劣悪な労働条件でいいわけがありません」と野島さんは強調しま

「テロ特措法」延長許すな! 変えよう!大阪から 政治の流れを

緊急 10・3府民大集会

10月3日(水) ●18:00 開会 パフォーマンス
扇町公園 ●18:30 集会〜デモ行進

新語 十番勝負

この10月1日から、日本郵政公社が民営化します。民営化によって、日本郵政株式会社(日本郵政グループ)となり、持ち株会社と4つの事業会社に分割されます。4つの事業会社は、郵便事業株式会社、株式会社ゆうちょ銀行、株式会社かんぽ生命保険、そして郵便局株式会社です。郵便局はこれまでどおりの郵便、貯金、保健のサービスを提供します。郵便にかかわる料金もそのままです。「メルパルク」や「かんぽの宿」などの宿泊事業は、日本郵政株式会社が一般の旅館・ホテルとして経営が引き継がれます。

新語 十番勝負

公開中の新作映画をビデオカメラなどで盗撮する行為を罰則付きで禁止した法律で、8月30日から施行。盗撮された作品が海賊版のDVDとして街頭などで販売されたり、インターネットに流れ出したりすることでの被害は、年間に数百億円にも達するといわれています。私的利用での録音・録画を認めている著作権法では、盗撮行為そのものを取り締まれないために、この法律が制定されました。新作映画など最初の有料上映日から8カ月以内の録音・録画を禁じ、違反者は10年以下の懲役、または100万円以下の罰金。